

データ作成時の注意点

- データ作成 ⇒ 当社のテンプレートをベースに作成してください。
※「お客様入稿絵柄」と「白版」レイヤー
- データ形式 ⇒ illustrator (ver.8.01/9.02/10.03) を使用してください。
※【CS】バージョンは、対応しておりません。
- 保存形式 ⇒ eps形式で保存してください。
- フォント ⇒ すべてアウトライン化してください。
- 画像 ⇒ 350dpiを推奨。(100%配置での使用サイズ)
※使用した画像データ (EPS形式保存) も入稿してください。
※埋め込み処理は、しないでください。
- オーバープリント ⇒ 色を重ねずに印刷が必要な場合は、オーバープリントのチェックをはずしてください。
- カラーモード ⇒ CMYKモードの四色を使用してください。
※不要なレイヤー/チャンネル/パスは削除してください。

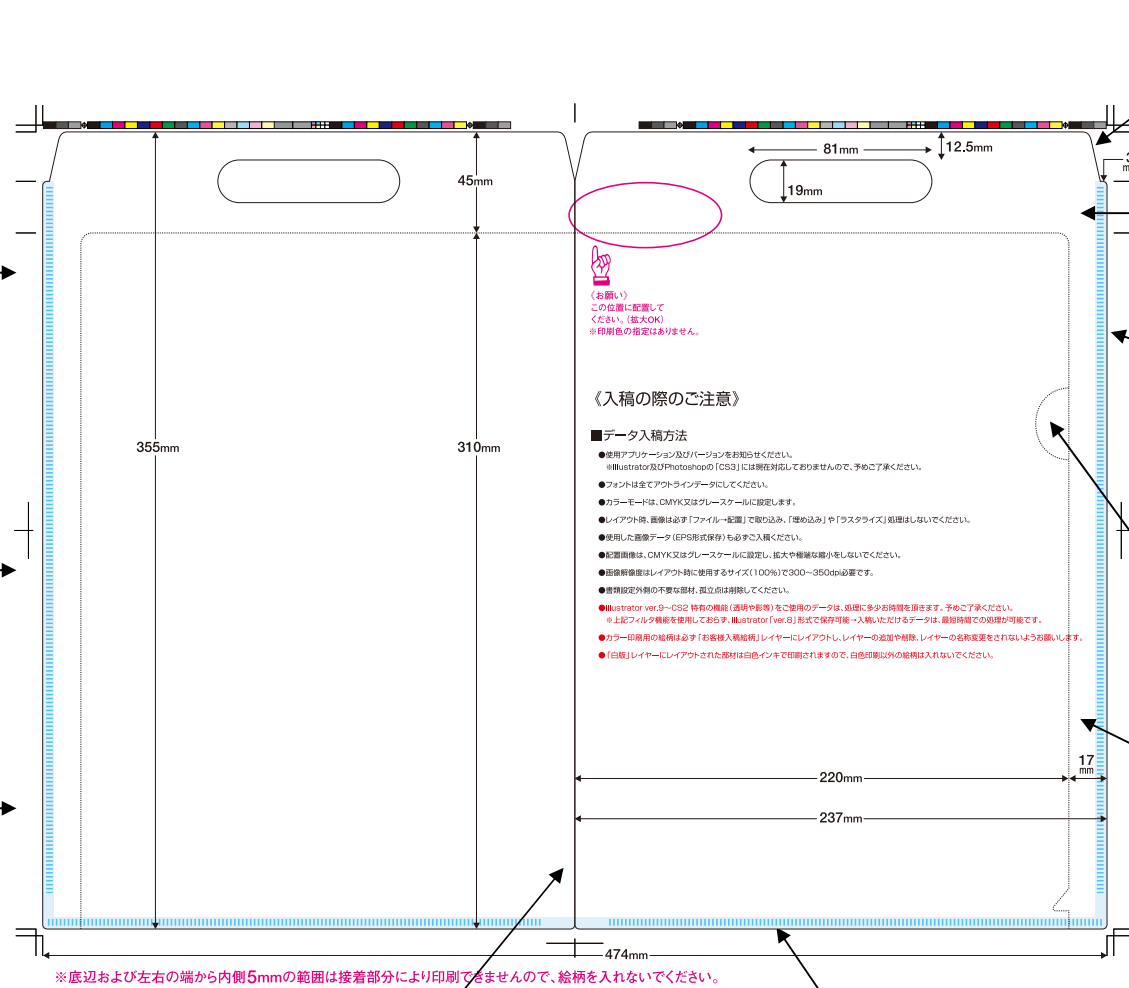
- 白版 ⇒ PP素材は、透明のため、白版が必要です。
※透明素材への印刷のため、絵柄の透けを考慮する必要があります。
※基本的に白を引いたほうが良いケース
写真
大きめのロゴや文字
※白を引くのが難しいケース
細い文字や小さな文字
※白版レイヤーを使用して、白版以外の絵柄は入れないでください。
⇒ 作成のイメージがつかめない場合、ご相談ください。

- ①白版を作成していない
- ②白版の指示がない
- ③レイヤーを分けていない

仕上がりの表裏で透けるので、意図的に同じにする場合は、正確にレイアウトする。逆に透けを利用してデザインする。

右端、上部～下部まで端=5mmは印刷なしにする。ウェルダ加工の際に密着性が落ちるため。

矢印やコメントは、変更可能。切り取りに対して、位置の確認が必要。



共通版でメールタイプとバッグタイプを作ることは、絵柄によってできる場合とできない場合があります。ご確認ください。

ロゴを入れてください。旧タイプのもものが貼られている場合は、当社で差し替えます。色指定はありません。

右端、上部～下部まで端=5mmは印刷なしにする。ウェルダ加工の際に密着性が落ちるため。

指抜き部分=絵柄がかかる、かからないを意図する。

まわりの切り取り後のデザイン性を考慮する。絵柄がかかる、かからないを考慮する。

絵柄のセンター部分のまわり込みを考慮する。左右のズレの確認!

下端、右～左まで端=5mmは印刷なしにする。=ウェルダ加工の際に密着性が落ちるため